

保護者の皆さまへ

寝屋川支援校長室だより

令和5年1月10日 No.15
大阪府立寝屋川支援学校
校長 阪本 友輝
准校長 藤田 太郎

明けましておめでとうございます。冬休みはいかがお過ごしでしょうか？

大阪府の新型コロナウイルスの感染者は1月7日時点で約1万6千人となっており、大阪モデルも赤信号となっておりますが、感染状況に関わらず感染症対策を行った上で、教育活動を継続していく方向となっております。今後も教育庁から変更の通知がきましたら速やかにご連絡させていただきます。最新の詳細につきましては、下記のリンクを参照ください。

https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/homepage/kyoiku_kannsensho.html

年末に1月からの教育活動については、改めて連絡させていただき旨をお伝えしました。確認事項、主な変更点や留意点について記載しましたのでご覧ください。

不明な点がありましたら担任までお申し出ください。

● 発熱や風邪症状を有した場合

発熱や風邪症状がみられることにより登校しなかった場合は、従来通り出席停止となり、欠席にはなりません。

● メリハリのあるマスクの着脱について

コミュニケーションへの影響に関する指摘もあることから、お子様の心情等に適切な配慮を行ったうえで、マスクの着用が不要な場面において積極的に外すよう促すといった、活動場所や活動場面に応じたメリハリのあるマスクの着脱が行われることが重要としています。

マスクの着用が推奨であることや、様々な理由からマスクの着用を希望する者がいること等を踏まえ、マスクの着脱を無理強いしません。

マスクの着用の有無によって差別やいじめの対象とされることのないよう適切に対応いたします。

安全の観点から、マスクについて「特に、積極的に外すよう促す」場面については

ア 体育の授業や部活動、休憩時の外遊び等、運動を行う場面

イ 熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場面

※ 運動時等にマスクの着用を希望する児童生徒等に対しては、適宜体調の確認や、必要に応じて休憩を取らせるなど適切に配慮します。

マスクの着用が不要な場面の表となります。

場所		距離の確保※ ※2mをめやすとする	会話	空間の状況 (屋外・換気)	活動例
屋外	ア	○できる	○なし	(○屋外)	
	イ	○できる	×あり	(○屋外)	
	ウ	×できない	○なし	(○屋外)	
屋内	エ	○できる	○なし		
	オ	○できる	×あり	○換気が行われている	少人数授業 等
	カ	×できない	○なし	○換気が行われている	

マスクの着脱については、十分に配慮させていただきながら取組を進めていきたいと考えます。ご自宅や学院の方でも外出される際、あてはまる場面がありましたら、練習として取組んでいただければ幸いです。

3学期も保護者様の温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期の取組



小学部 給食ありがとう

栄養士さんや調理員さんから給食に関するお話を聞き、みんなで感謝の気持ちを伝えました。



中学部高等部交流会

ポッチャで盛り上がりました。



高等部 作業交流会

北河内の支援学校に所属する2、3年生の代表集まり交流しました。